

水戸街道と我孫子宿について

江戸時代、我孫子は江戸と水戸を結ぶ街道の宿場として大変栄えていた。

我孫子宿は現在の八坂神社付近から第一小学校入口付近まで、水戸街道（現在の国道 356 号）に沿って広がっていた。

1816（文化 13）年の「水戸・成田道標」の銘が残っており、当時の水戸道と成田道の分岐を示す。

参考資料：水戸街道と我孫子宿について <関連資料>			
番号	資料のタイトル	分類番号	該当ページ
1	あびこ版 水戸土浦道中絵図	A210.1	絵図や地図と写真で綴る道中案内記
2	旧水戸街道繁盛記 下	C290.9	P11～57
3	我孫子市史 近世篇	A210.1	P456～491
4	我孫子市史 近現代篇	A210.1	P9～31 P42, 43
5	我孫子市史 民俗・文化財篇	A210.1	P433～437
6	利根町史 第6巻 通史	C251	P281～297
7	歴史の道調査報告書集成 17 関東地方の歴史の道 7	C682.1	P225～264
8	千葉県東葛飾郡誌	C222	P991～9912
9	日本交通史辞典	R682.1	P851
10	我孫子 みんなのアルバムから 第2刷	A748	P41, 56, 68
11	二万分の一地図 我孫子宿	A291	明治13年測量
12	常総の古道と守谷の道しるべ	C295.1	P74

参考資料：水戸街道と我孫子宿について <ガイドブック>			
番号	資料のタイトル	分類番号	該当ページ
1	あびこ歴史散歩	A291	P21, P68
2	我孫子の史跡を訪ねる	A291	P56～59

<関連ホームページ>

千葉古街道歴史散歩（千葉国道事務所）